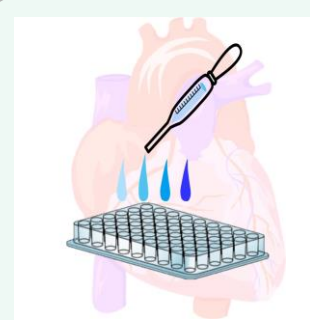


静岡県立大学薬学部

夏休みファーマカレッジ 2018

体験してみよう！「健康を支える薬学の世界」

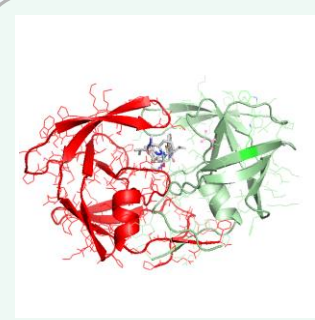
人が健康に過ごすためには、病気を治療・予防する薬が欠かせません。病気に効果のある化学物質を探索する方法や薬を安定的に供給する化学合成法を開発する必要があります。薬の化学構造や剤形の改良も、効果の高い薬を作るには有効です。また、からだの仕組みやからだの中の分子の動きを調べることは、病気の原因を探るうえでとても重要であり、新たな薬の設計にもつながります。一方、遺伝子の検査から体質や病気のリスクを知ることができ、病気そのものを予防することができます。静岡県立大学薬学部・夏休みファーマカレッジに参加して最新の知識と技術に触れながら、「健康を支える薬学の世界」を体験してみませんか？




iPS細胞で心臓の働きを調べてみよう！
心臓は死ぬまで動き続ける働き者の臓器です。iPS細胞を使って心臓に対するクスリの作用を調べてみよう！



ウイルス
遺伝子を見てみよう！
病気や薬の研究では遺伝子についてしらべます。遺伝子がどのように見えるのか実際に目で見てみましょう。



鍵穴に合う薬を設計しよう！
HIV(エイズウイルス)のタンパク質(鍵穴)に結合する薬(鍵)をコンピュータ・グラフィックスで設計しよう！



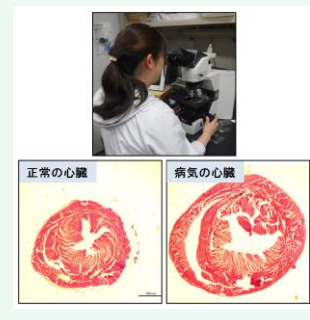
お茶のはたらきを科学的にみてみよう！
薬や食品のはたらきを知るために行うヒトを対象とした試験について、お茶をテーマに体験してみましょう！



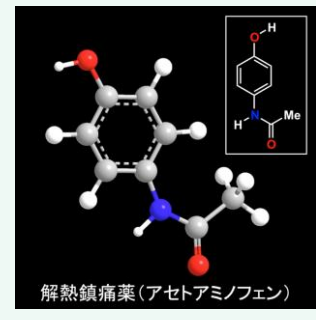
薬と食品の飲み合わせを調べてみよう！
サプリメントや食品、ジュースが薬の効果に与える影響(飲み合わせ)を調べてみよう。



お菓子なおかしな薬をつくってみよう！
「苦い」薬が「おかしな」薬に大変身!? 不思議な薬をつくりながら、薬剤師ってどのようなことをしているのか体験しよう。



病気の成り立ちを顕微鏡で観察してみよう！
高血圧のモデル動物を使って、正常な状態と病気の状態の違いを顕微鏡を使って観察してみましょう。



解熱鎮痛薬を作ってみよう！
医療で広く使われている解熱鎮痛薬(アセトアミノフェン)の合成を通し、有機合成の面白さを体験します。



くすりの効き方を調べてみよう！
血糖値を下げるホルモン“インスリン”の分泌に影響を与える薬の効果を細胞・個体レベルで確認してみよう。

● 募集要項

- 募集人員： 高校生 約 80 名
(静岡県内の高校に在学し、2 日間ともに参加可能な方)
- 開催期間： 平成 30 年 8 月 2 日(木)、3 日(金)
両日ともに 9:30~17:00
- 開催場所： 静岡県立大学薬学部
(静岡市駿河区谷田 52-1 JR 草薙駅から徒歩 15 分)
- 費用： 傷害保険料・写真代等として 1,000 円を当日徴収します。
昼食は各自負担、大学食堂が利用可能です。
- 応募方法： 所定の応募用紙にて下記応募先に郵便で申し込んで下さい。
- 応募期限： 平成 30 年 6 月 15 日(金) 必着
* 応募多数の場合には選考を行い、7 月上旬頃通知します。

● 応募先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1
静岡県立大学薬学部ファーマカレッジ 2018 係

● 資料請求・問い合わせ先

静岡県立大学学生室薬学部担当 TEL: 054-264-5009 (直通)
<http://w3pharm.u-shizuoka-ken.ac.jp>



薬の体内での動きを調べてみよう！
小動物にクスリを実際に投与して血液中のクスリの濃度を測定し、その変化を解析します。